

令和 7 年 3 月 3 1 日

日光市議会議長 齋 藤 文 明 様

日光市議会議員 川 島 憲 朗

議 員 派 遣 報 告 書

目 的 (会議等の名称)	地方議員、地方議会のあるべき姿とは 講座 1 地方議会の仕事とは 講座 2 効果を上げる議員活動とは
会議等の 主催者の名称	地方議員研究会
場 所	名称等：リファレンス西新宿大京ビル 2 階 住 所：東京都新宿区西新宿 7 丁目 2 1 - 3
期 間	令和 7 年 1 月 2 5 日（土）～令和 7 年 1 月 2 6 日（日）
会議等の内容	別紙資料のとおり
会議等の 所感・成果等	<p>地方議員研究会でも初の試みである、講師ふたりによるトークセッションを交えながらのセミナーでした。</p> <p>テーマに対し、ふたりで解説をしながらの内容であったことで、非常にわかりやすく様々な事例を聞くことができました。最初に参加者全員の自己紹介を含め、議員活動に対する考え方などを集約し、その問題点について互いに討議することで、現場の声を反映した講演内容となりました。</p> <p>* 地方議会の仕事とは 議員活動の根幹は自分の想いや政策を提示して信託を得られ</p>

るかどうか、そして市民の期待に応えるための政策を提案し続けることが重要であり、政策で選ばれる政治を目指さなければなりません。問題意識や根拠となるデータに基づいて解決に導くことが必要であることがよく理解できました。

＊ 地方議会のあるべき姿とは

議員それぞれが相手の立場を尊重し、常にコミュニケーションをとることが大事です。会派の枠を超えて信頼関係を築くことが重要であり、個人の功績ではなく議会の功績にするという理性を持った政治を行うこと、謙虚さとしたたかさを併せ持ち、公の場ではお互いを心から労う配慮が不可欠であり、議員個人の活動と選挙のための活動、会派の活動、議会としての活動などの棲み分けを明確にすることが重要であることが理解できました。

＊ 効果を上げる質問とは

テーマが「地方議員のあるべき姿とは」ということで、1期目の私にとっては非常に勉強になりました。議員の成果は打席数ではなく打率が重要、単に提案を並べるのではなく、実現するための能力と知識、そして説得力が重要であることを改めて感じました。

効果を上げる質問とは職員と議員の立場を理解し、対決ではなく対話という形を作り上げて解決策を共同で探っていくことが必要であり、何のために誰のためにという論点・争点を明確化し、質の高い質問にすることが重要であることが理解できました。

人口減少対策や財政に関する話もありました。喫緊の課題に対して議会がコミットしていくための様々なヒントをいただきました。今後の議会活動に役立てて参ります。